

○「北陸財務局による地域貢献の取組」に関するご意見、ご要望等

頁	取組事例	ご意見・ご要望等の内容
3	地域課題の的確な把握と、地方公共団体等の効果的な情報収集サポート	老朽化した公共施設の利活用、解体、跡地利用はどの自治体も当面の間、向き合わなければならない課題だけに、公共施設等マネジメントセミナーは有益な機会。個別の施設ごとに事情も違うと思われ、広く事例を共有する機会とすることも考えたい。
3	地域課題の的確な把握と、地方公共団体等の効果的な情報収集サポート	中央と地域とのパイプ役として、国の施策等を各地方公共団体・関係機関等に適切に情報提供している点について評価。今後、アフター/ウィズコロナ下において、こうした役割の重要性はますます高まってくると思われ、継続的な取組を期待している。
10	若年層・子育て世代向け広報活動	政府が資産所得倍増プランを打ち出したこともあり、NISAやiDeCoなどの資産形成に対する関心がより高まってくるとみられる。子育て世代向けに限らず、マネー講座の需要は高まるのではないかと。
10	若年層・子育て世代向け広報活動	教育機関等と連携した活動の一環で、若年層向けに財政教育を行っているとのことだが、日本における「財政問題」の捉え方は非常に幅広く、「問題は存在しない」との意見も多く存在する。財政の引き締め、増税による税収確保、プライマリーバランス黒字化などといった、財務省の視点に立った論点ばかりが「正解」であるとは言いきれない。財政の仕組みについて、基礎的知識を子どもたちに身に付けてもらうことは大変結構ではあるが、実際に教育活動を行う際には、「財政問題」について財務省の視点に偏ることなく、各論点について公平公正に解説することが大切であり、この点への十分な留意が求められる。
-	地域貢献の取組全般	幅広い取組がなされている。様々な地域課題に対して、北陸財務局が培われてきたネットワークを活かして、解決への柔軟な支援をしていただければと期待している。